

令和2年度主な施策等一覧（緑政土木局）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	市西南部における総合的な治水対策	15, 000	1
	公園の新たなマネジメントの展開	60, 000	2
	未就学児等の交通安全緊急対策	654, 431	3
拡 充	河川・ため池の豪雨対策	968, 164	4
	県体育館の移転に伴う公園施設の整備等	147, 500	9
	東山動植物園再生整備	1, 921, 427	10
	みどりが丘公園の整備・運営に係る 新たな方針の策定	8, 000	11
	堀川の魅力向上とにぎわいづくり	38, 000	12
	新堀川の水環境改善に向けた調査検討	15, 000	13
	無電柱化の推進	51, 125	14
継 続	相生山緑地事業の推進	12, 000	15
	弥富相生山線の調査検討	45, 000	
開 設	東山動植物園レッサーパンダ舎		16

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(新規) 市西南部における総合的な治水対策	草案頁	36 頁
予 定 額	15,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 名古屋市の西南部は、標高が低く名古屋港に近い、大雨や津波、高潮による水害のリスクが高い地域である。 そこで、昨年6月、関係部局で将来を見据えた総合的な治水対策プロジェクト協議会を組織し、その中でまちの安全性を高めるための協議調整をはじめた。 令和2年度は、この地域内にある中川運河や荒子川周辺において、水害リスク低減と地域の安全性の向上に向けて、既存治水施設のネットワーク化と連続排水等に関する調査・検討を行う。 2 事業内容 ・荒子川における治水計画等検討 ・中川運河や荒子川周辺地域における治水計画等検討結果取りまとめ 		
担 当 課	河川部 河川計画課	電話	972-2884

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(新規) 公園の新たなマネジメントの展開	草案頁	38頁
予 定 額	60,000千円		
事業の概要	1 趣旨 都市公園法改正によりPark-PFI制度が創設され、全国で運用される中、本市においては全公園を対象とした民間事業者サウンディング調査を実施してきた。 これらの動きと結果を受けて、公園のさらなる魅力向上と利活用促進を図るため、鶴舞公園を始めとした市内公園において、モデル的に民間活力を活かした公園の再生を進める。 また、公園での地域活動の広がりを受け、身近な公園の利活用促進を図るため、地域のニーズを踏まえた地域主体による管理運営のしくみづくりを行う。 これらの取組を検証しながら、効果的に全市に展開を図るため、次期公園経営事業展開プランを策定する。 2 事業内容 ・鶴舞公園、千種公園、矢場公園において民間活力を活かした公園の再生の実施 ・身近な公園における地域主体による管理運営のモデル実施・検証及びしくみづくり ・次期公園経営事業展開プランの策定    		
担 当 課	緑地部 緑地利活用室	電話	972-2489

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(新規) 未就学児等の交通安全緊急対策	草案頁	5 6 頁
予 定 額	6 5 4, 4 3 1 千円		
事業の概要	1 趣旨 令和元年5月8日の滋賀県大津市で園児が犠牲となった事故等を受け、交通安全対策を緊急に協議し実行するため、本市及び県警による『名古屋市交通安全対策に係る緊急プロジェクトチーム』を設置し、未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急点検を実施した。 未就学児等の交通安全緊急対策として、令和元年度に実施した緊急点検を踏まえ、順次必要な整備を行う。また、市内の信号交差点における防護柵等の点検に基づく対策もあわせて行う。 2 事業内容 ・未就学児が日常的に移動する経路等の交通安全対策の実施 (防護柵等の設置、歩道の整備など) ・信号交差点の点検に基づく交通安全対策の実施 (防護柵等の設置)		
担 当 課	路政部 道路維持課 電話 9 7 2 - 2 8 2 7		



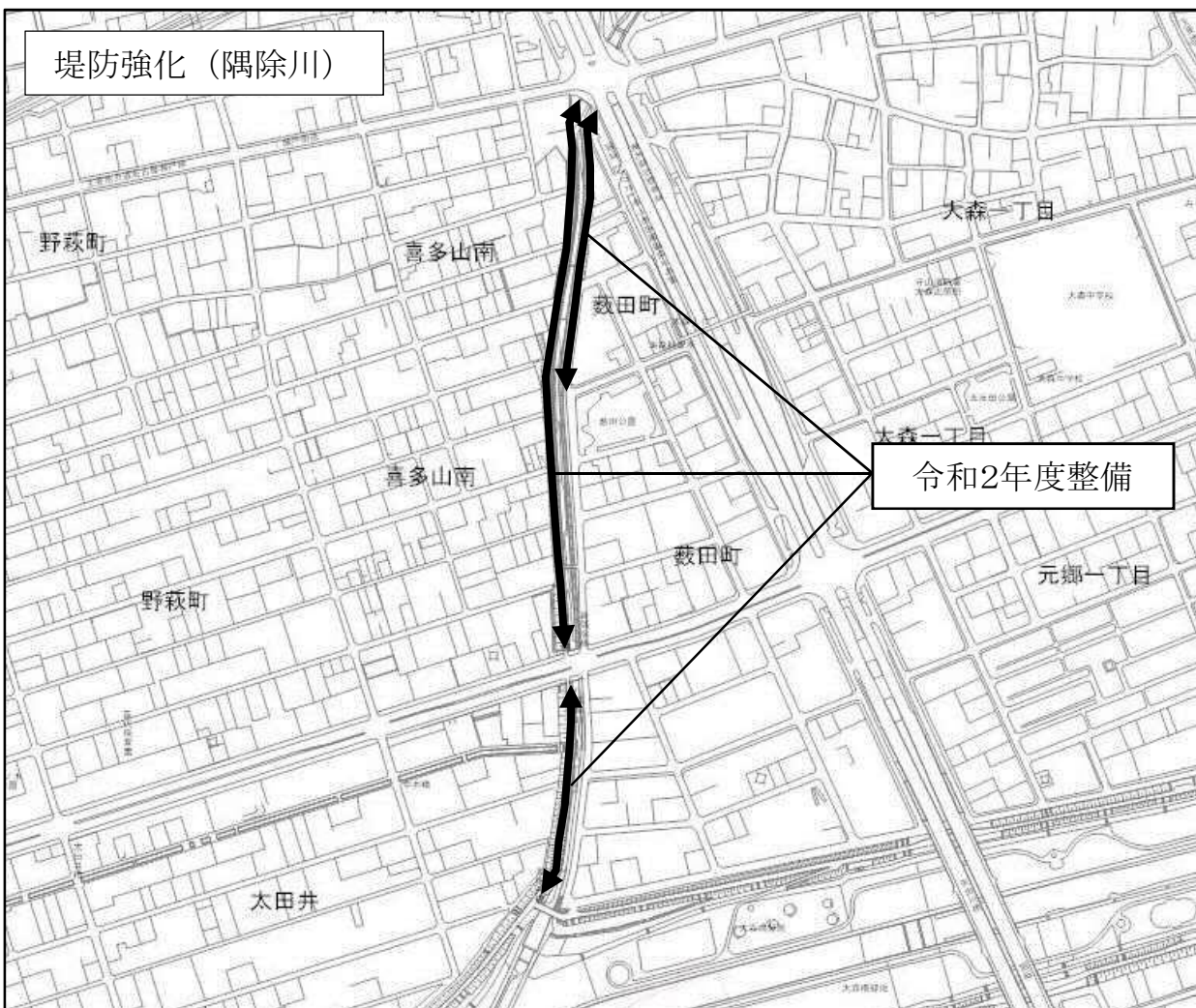
令和2年度主な施策等一覧

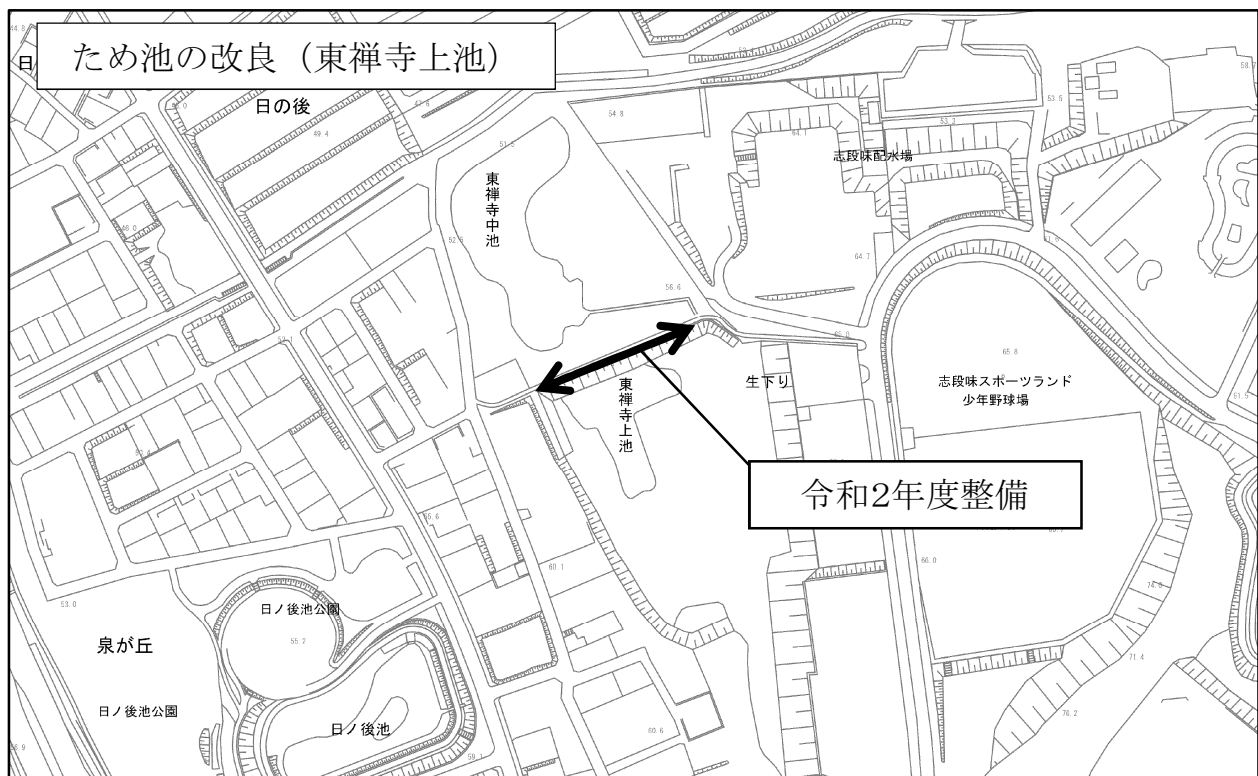
緑政土木局

事 項	(拡充) 河川・ため池の豪雨対策	草案頁	36頁
予 定 額	968,164千円		
事業の概要	1 趣旨 平成30年7月豪雨は全国で200名以上の死者を出した豪雨災害となった。また令和元年台風19号では、国・都道府県管理河川だけでも140か所の堤防決壊が発生し、3万棟以上の家屋で床上浸水被害が発生した。このように近年の豪雨は過去に例の無い程、集中化・激甚化しており、同様の災害が今後どこでも起こり得ると懸念されている。 このような状況を踏まえ、国主導のもと「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を実施しているところであるが、本市においても、令和元年度に引き続き、近年の災害で浮き彫りになった課題に対して事前防災対策を実施する。 2 事業内容・事業箇所 ・堆積土砂のしゅんせつ、河道内樹木の伐採 (植田川・要池等) ・堤防強化(山崎川・隅除川等) ・局所改良(忠兵衛川・久田良木川) ・ため池の改良(東禅寺上池等)    		
担 当 課	河川部 河川工務課	電話	972-2895

位置図







令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 県体育館の移転に伴う公園施設の整備等	草案頁	38頁
予 定 額	147,500千円		
事業の概要	1 趣旨 愛知県体育館の名城公園（北園）への移転により、野球場やランニングコース、遊具広場等の既存の公園施設が使用できなくなることから、その機能を確保するための整備を行う。 また、名城公園（北園）の利用者が増加することが見込まれるため、地下鉄名城公園駅から公園へ安全かつ快適にアクセスできる横断施設の調査検討を行う。 あわせて、愛知県体育館の移転を踏まえ、長年親しまれてきたストックを活かしながら新たな魅力づくりを行い、名城公園（北園）の再生を進めるための計画を策定する。 2 事業内容 ・ 県体育館の移転に伴う公園施設の整備 ・ 横断施設に関する調査、検討 ・ 名城公園（北園）の基本計画策定		
担 当 課	    緑地部 緑地事業課 電話 972-2484		

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 東山動植物園再生整備	草案頁	38頁
予 定 額	1,921,427千円		
事業の概要	1 趣旨 令和元年度に策定した「東山動植物園再生プラン」第三期事業計画(令和2～6年度)に基づき、何度も訪れたくなるような多様な魅力を持つ動植物園に向けて整備を推進する。 2 主な事業内容 ○展示施設の整備 トラ・オランウータン舎やジャガー舎等の整備を進めるとともに、コモドオオトカゲ・マレーバク舎の基本設計を行う。 ○歴史文化的施設の保全及び活用 国の重要文化財に指定されている温室前館の保存修理を引き続き進めるとともに、洋風庭園の整備を進める。 ○にぎわいのある快適な園内空間の形成 休憩所の整備や植物園内における新たな移動手段導入の準備を進める。 ○動物病院の改築等 動物園内で発生する感染症はじめ様々な傷病に十分対応できるよう、動物病院の改築等を進める。 		
担 当 課	東山総合公園 再生整備課	電話	782-2111

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) みどりが丘公園の整備・運営に係る新たな方針の策定	草案頁	38頁
予 定 額	8,000千円		
事業の概要	1 趣旨 みどりが丘公園は、昭和59年に都市計画決定された墓園であり、墓地公園として墓地の整備・貸付を行っているが、近年、社会情勢やお墓に対する意識・ニーズが大きく変化し、墓地の貸付数が減少している。 従来型墓地の整備計画の見直しと、市民ニーズに応じた新たな形態の墓地の導入に向け、収支を含めた墓地事業全体を見直し、みどりが丘公園の新たな方針を策定する。 2 主な事業内容 ・従来型墓地の整備計画の見直し ・新たな形態の墓地（合葬式墓地等）導入に係る基本計画の策定 ・墓地管理・運営方法の検討		
担 当 課	緑地部 緑地事業課 電話 972-2485		



令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 堀川の魅力向上とにぎわいづくり	草案頁	39頁
予 定 額	38,000千円		
事業の概要	1 趣旨 堀川では、うるおいと活気の都市軸堀川の再生を目指し、総合的な整備を周辺まちづくりと一体となって進めており、河川空間の利活用などにより堀川のにぎわいづくりを推進している。 このような状況の中、堀川の周辺ではリニア中央新幹線の開業を控え、また水上交通の運行拡充に向けた取り組みも活発化するなど、貴重な水辺である堀川のさらなる魅力創出によるにぎわいづくりが求められている。 令和2年度は、納屋橋地区において令和元年度に行った社会実験等を踏まえ、ライトアップの本格整備や民間活力導入による新たな水辺活用の検討を行うとともに、名城地区や白鳥地区など納屋橋地区以外の水辺における民間活力導入の調査検討を実施し、堀川の魅力向上を図る。 2 事業内容 ○納屋橋地区 ・ライトアップの本格整備 ・水辺活用事業の検討等 ○その他地区（名城地区、白鳥地区等） ・民間活力導入の調査検討		
担 当 課	 6 安全な水とトイレを世界中に  14 海の豊かさを守ろう  17 パートナーシップで目標を達成しよう 河川部 河川計画課 電話 972-2891		

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 新堀川の水環境改善に向けた調査検討	草案頁	39頁
予 定 額	15,000千円		
事業の概要	1 趣旨 新堀川においては、悪臭要因の一つである貧酸素状態を改善するため、平成29年度から30年度にかけて上流部及び下流部に堆積していたヘドロを除去した。 しかし、周辺住民からは一層の水質浄化が求められており、また、特に上流部は栄地区にも近く、都心の水辺として活用方法を含めたあり方検討が必要であるため、効果的な浄化策や今後の活用方法を検討する。 2 事業内容 ・水質浄化等に向けた基礎調査および検討    		
担 当 課	河川部 河川計画課	電話	972-2891

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(拡充) 無電柱化の推進	草案頁	56頁
予 定 額	51,125千円		
事業の概要	1 趣旨 平成31年3月に策定した名古屋市無電柱化推進計画に基づき、災害の防止の観点では、第1次緊急輸送道路について重点的に無電柱化を推進しているところである。 また、平成30年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」においては、緊急輸送道路の無電柱化が対象となり、本市では、令和元年度に第1次緊急輸送道路の未整備区間43kmの予備設計を実施している。 今後、順次、詳細設計・工事着手し無電柱化の推進を図る。 2 事業内容 ・ 詳細設計 名古屋環状線（中川区～港区） 		
担 当 課	道路建設部 道路建設課	電話	972-2873

令和２年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(継続) 相生山緑地事業の推進 (継続) 弥富相生山線の調査検討	草案頁	38頁 57頁
予 定 額	57,000千円		
事業の概要	1 趣旨 平成26年12月に「市道弥富相生山線の道路事業を廃止し、建設途中の道路を含む相生山緑地を公園として整備する」などの方針を示し、平成27年3月に市長、副市長、関係局区長で構成された庁内会議『世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議』を立ち上げ、関連事項について検討を行ってきた。 検討会議での議論を踏まえ、相生山緑地の基本計画の策定に向けた検討を進めるとともに、弥富相生山線について、環境や交通の視点から検討を行う。 2 事業内容 ○相生山緑地事業の推進 12,000千円 ・基本計画策定に向けた検討 ○弥富相生山線の調査検討 45,000千円 ・環境調査 ・交通シミュレーション ・道路施設の点検    		
担 当 課	緑地部 緑地事業課 道路建設部 道路建設課	電話972-2486 電話972-2863	

令和2年度主な施策等一覧

緑政土木局

事 項	(開設) 東山動植物園レッサーパンダ舎	草案頁	38頁
予 定 額			
事業の概要	1 趣旨 「東山動植物園再生プラン」に基づき、アジアゾーンにおいて、全国的に人気があり、絶滅危惧種に指定されているレッサーパンダの獣舎を整備し、さらなる魅力向上を図る。 2 施設の概要 ・ 規模 約400㎡ (獣舎 約140㎡、運動場 約260㎡) ・ 建設費 約2億円 ・ 開設時期 令和2年12月(予定)		
担 当 課	東山総合公園 再生整備課 電話 782-2111		

